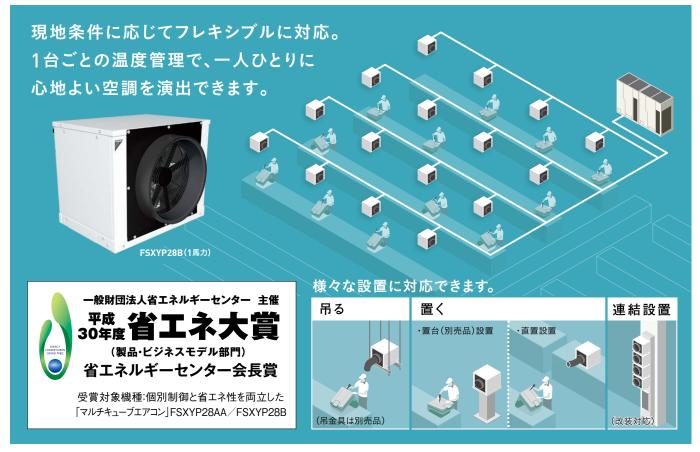
# MULTI CUBE

マルチキューブェアコン大空間でも、個別空



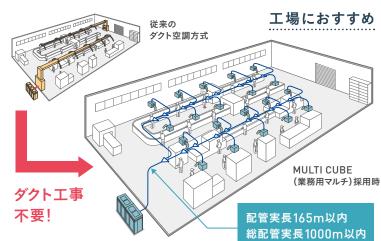
# ▶ 高い設置自由度でレイアウト自在

ダイキン業務用マルチエアコンの長尺冷媒配管により、 大空間のレイアウトにも自在に対応。

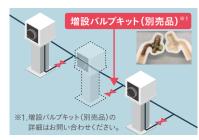
ダクト工事が不要なため据付や移設も簡単に行え、 大幅なコストダウンが可能です。

### 大空間や開放的な空間におすすめです。

- ・厨房
- ・駅 (ホーム)
- •物流倉庫
- ・ゴルフ練習場
- ・ショッピングセンター ・整備工場



## ▶ 移設・増設もカンタン!



あらかじめ増設バルブキット(別売品)を つないでおくだけで○K

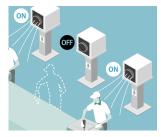
### ● 心地よさと省エネを両立

MULTI CUBEは、1台ごとにワイヤードリモコンでの制御が可能。使う人に合わせて温度・風量(2段階)を設定できます。

また、1台ごとにオン・オフできるため、ムダな稼働と それに伴う電気代のロスを抑えられます。

MULTI CUBEは、冷房時の吹出温度制御が可能。\*\*2 快適さを維持できます。(暖房時は吸込み温度制御)

※2.接続機器、および使用条件に制約があります。 詳しくは専用カタログ、および技術資料をご確認ください。



1台ごとにワイヤードリモコンでON・ OFFできるため、ムダな運転がなくなり、 電気代が抑えられます。

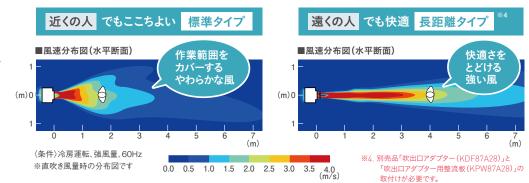
# 調システムで一人ひとりを快適に。

### 大風量を快適にとどける

大型"プロペラファン"により、 大風量でありながら心地よい、 やわらかな風をお届けします。 また、別売品の吹出ロアダプター と整流板を取付けることで、遠く まで届く強い風を実現します。

# 最大風量 **15**㎡/min<sup>※3</sup>

※3. 機外静圧5/20Pa(50/60Hz)設定時



### ● 使用環境を選ばない設計

#### 耐オイルミスト

熱交換器には、通常素材の<mark>約3~6倍\*4の耐久性</mark>を持つ冷却管を採用しています。

※4 当社比。

# 長時間運転対応

長時間使用にも耐えられるよう、 駆動耐久約4万時間のファン・ モーターを搭載しています。

### 高湿度環境に対応

通風路、吹出し筒を内包し、外板 との二重断熱構造とすることで 結露を抑制。厨房などの高湿 度環境での使用も可能です。

#### 簡易メンテナンス

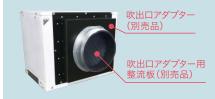
ファン・モーターも前面から交換 できる、メンテナンスのしやすい 設計となっています。

#### 漏水ガード

ドレンパン下側の底フレームには エマージェンシー 構造を採用。 万が一の漏水時にも安心です。

### オプションパーツも充実

建屋構造・レイアウト・作業形態など、さまざま な設置条件に対応できるよう各種別売品も取 り揃えています。



#### ご採用事例

株式会社ヤマキン 名張工場 様



# あきらめていた工場内空調を、 ついに叶えてくれた 理想的なエアコンですね。



クレーンを妨げずに設置でき、延長ダクトで使用者にしっかり風を届ける

### 熱中症がとにかく心配だった

もともとこの場所に工場を建てた1982年頃は、事務所棟はもちろん工場棟も冷房など要らないほど涼しかったのですが、温暖化の影響もあってか工場棟のほうは稼働中に40℃を超える日もでてきており、熱中症の心配があるため、数年来いろいろと対策を講じていたんです。たとえば熱中症センサーを取り付けてみたり、体の不調を感じたらエアコンの効いている事務所棟へ速やかに移動するよう指導してみたり。ただいずれも根本的な解決策にはなりませんから、どうしたものかと考えあぐねていました。

#### これなら風がしっかり届く

昨年夏の終わり頃、知り合いの業者さんと話していた時に、なにか効果的な方法はないものか相談してみたところ、うってつけの新製品がダイキンからリリースされると聞き、フーハ大阪でまだ発売前のマルチキューブエアコンを見学・体感させてもらいました。これならよくあるスポットエアコンと違って、工場内での排熱もなく、エアコンとして湿気の多い空気の吸い込みも行われますし、冷風がしっかり吹き出して届くことが判りましたので、見学後すぐに導入することを決めました。

### これならクレーンを邪魔しない

工場内では生産設備がかなりの面積を占めているため床置きではなく、上部に掛かる クレーンを妨げない場所を選んで天吊り設置にしています。また風を吹き出す方向に ついては、各使用者自らが位置を決めたうえで、延長ダクトの角度を調整してもらいました。工場ではオイルミストも上がるため、フィルターのスペアも台数分準備して もらっており、各自で洗いながら交互に使用していく予定です。社員たちが夏を少しでも 快適に過ごしてくれれば嬉しいなと思いますし、さらには冬の暖房としての効果も期待したいですね。

取材ご協力:株式会社ヤマキン 代表取締役社長 山城健一 様